

□ 要請番号 (JL55123A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ザンビア	G159 数学教育	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

セレンジェボーイズSTEM中等学校

3) 任地 (中央州セレンジェ郡セレンジェ) JICA事務所の所在地 (ルサカ州ルサカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 7.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

中央州セレンジェに位置する1963年に設立された公立の中等学校で8～12年生(日本の中学校2年生～高校3年生に相当)の生徒約700名が在籍している。配属先年間予算は約2,300万円である。同校は産業人材の育成、科学技術開発の競争力向上を目指し、科学、技術、工学及び数学教育を充実させるためSTEM(Science, Technology, Engineering, and Mathematics)校として教育省に指定されており、進級にかかる国家試験によって選抜された優秀な生徒が集まる学校である。2020年3月まで理科教育隊員が活動していた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同校はSTEM校として教育省に指定されており、科学、技術、工学及び数学に力を入れているものの、理数科教員が不足している。特に高学年で数学を教えられる人材が期待されている。同国では理数科教育の質向上、生徒の学力向上を目指しているが、教材が不足しており、板書中心の授業となっている。このような状況下において、生徒の主体性や考える力を育てるための教授法の工夫や実践が期待されている。生徒の学力向上、国家試験合格率の改善、教員の授業力向上、同僚と教授法や授業計画の改善を共に実施するために隊員が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

8～12年生(日本の中学校2年生～高校3年生)の生徒及び配属先同僚を対象に以下に取り組む。

1. 数学の授業(週12～18コマ程度、対象学年や分量は赴任時の教員配置状況、隊員の得意分野などを踏まえて決定する。)
2. 効果的な教授法の研究や副教材の作成及び教材研究の手法や実例紹介
3. 他の教育分野隊員と協働した教員を対象としたワークショップ等の実施
4. 初等学校クラスにおける算数能力向上のための支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・ 55名(20～50代男女)、主に数学科の教員7名と関わる

活動対象者:
・生徒約100～200名(8～12年生の生徒)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(数学))	[学歴]：(大卒) 備考：教員として指導するため
[性別]：() 備考：	[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：同僚への指導も含まれるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(5～35℃位)	[電気]：(安定)
[通信]：(インターネット可 電話可)	[水道]：(安定)

【特記事項】

2023年春募集にて、数学教育隊員も要請している。
赴任後、現地語学訓練(ベンバ語)を行う予定である。